

令和3年度 観音寺市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 効果検証一覧

No	事業名	事業概要	実績額(円)	交付金 充当額(円)	事業の実績	事業の効果	担当課
1	デジタル行政推進事業	「新しい生活様式」への対応、感染症リスクを軽減することを目的にオンライン会議環境の整備を行う。	475,200	430,000	オンライン会議に使用するノートパソコン2台と会議用マイクスピーカー2台を導入した。	高い頻度で稼働しており、オンライン会議の定着により感染症リスクの軽減に繋がった。	企画課
2	地域防災推進事業(感染症対策)	災害発生時の避難所における感染症対策のための消耗品及び備品等を購入する。	18,239,872	16,500,000	市内の主要な避難所で使用するため感染症対策用消耗品及び備品等を購入した。	災害発生時の避難所開設において感染症対策として、職務者、避難者に一定の効果があつた。	危機管理課
3	交流センター感染予防対策事業	市民が安心して交流センターを利用できるようにするための感染予防対策として、既存トイレをフタ自動開閉・洗浄機能を備えたトイレに改修する。	1,206,700	1,200,000	2階の既設和式トイレを洋式トイレに変更し、2カ所(男子・女子用それぞれ1カ所)をフタ自動開閉・洗浄機能を備えたトイレに改修した。	フタ自動開閉・洗浄機能付きトイレを設置することにより、感染症対策が見込まれる。また、利用者に対しても安心感を与え、施設の利用促進につながった。	大野原支所
4	いきいきセンター感染予防対策事業	市民が安心していきいきセンターを利用できるようにするための感染予防対策として、既存トイレをフタ自動開閉・洗浄機能を備えたトイレに改修する。	674,300	650,000	1階の既設和式トイレを洋式トイレに変更し、1カ所(男子用)をフタ自動開閉・洗浄機能を備えたトイレに改修した。	フタ自動開閉・洗浄機能付きトイレを設置することにより、感染症対策が見込まれる。また、利用者に対しても安心感を与え、施設の利用促進につながった。	大野原支所
5	南部集会場感染予防対策事業	市民が安心して南部集会場を利用できるようにするための感染予防対策として、既存トイレをフタ自動開閉・洗浄機能を備えたトイレに改修する。	734,800	700,000	既設トイレを洋式化し、フタ自動開閉・洗浄機能を備えたトイレに改修した。	既存トイレをフタ自動開閉・洗浄機能を備えたトイレに改修したことにより、トイレトラブル防止による衛生面での感染症対策になった。	豊浜支所
6	のりあいバス感染予防対策事業	市民が安心してのりあいバスを利用できるようにするための感染予防対策として、バス車内の抗菌コーティングを行う。	308,000	300,000	のりあいバス5台に抗菌コーティングを実施した。	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、利用者が通院や買い物などの外出の際に、安心してのりあいバスを利用できた。	地域支援課
7	老人憩の家感染予防対策事業	市民が安心して老人憩の家を利用できるようにするための感染予防対策として、既存トイレをフタ自動開閉・洗浄機能を備えたトイレに改修する。	710,600	650,000	市民が安心して老人憩の家を利用できるようにするための感染予防対策として、既存トイレをフタ自動開閉・洗浄機能を備えたトイレに改修した。	フタ自動開閉及び洗浄機能を備えたトイレに改修することで、利用者の器具等への接触機会が減少することで新型コロナウイルス感染症の減少に繋がりが、感染拡大防止を図ることができた。	高齢介護課
8	タクシー配達代行支援事業	飲食店が提供する商品をタクシー事業者が配達代行する事業に対し補助金を交付する。	4,970,091	4,027,000	総配達件数は2,288件であり、総額4,970,091円を交付した。	外出機会の減少等により消費が低迷する中、新たな需要を促進することができ、タクシー事業者及び飲食事業者への経済支援につながった。	商工観光課
9	観光施設等感染予防対策事業	市民、観光客が安心して施設を利用できるようにするための感染予防対策として、既存トイレをフタ自動開閉・洗浄機能を備えたトイレに改修する。	9,086,000	9,000,000	新型コロナウイルス感染症対策として、観光施設のトイレをフタ自動開閉・オート洗浄機能を備えた洋式トイレに改修した(10基)。	利用者の器具等への接触機会が減少し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止につながった。	商工観光課
10	公園施設等感染予防対策事業	来園者が安心して施設を利用できるようにするための感染予防対策として、既存トイレをフタ自動開閉・洗浄機能を備えたトイレに改修する。	14,762,000	14,700,000	感染予防対策として、公園内トイレの和式便器を全部または一部、フタ自動開閉・オート洗浄機能を備えた様式トイレに改修した。	利用者の器具等への接触機会が減少し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止につながった。	都市整備課
11	教育センター感染予防対策事業	安心して施設を利用できるようにするための感染予防対策として、既存トイレをフタ自動開閉・洗浄機能を備えたトイレに改修する。また、センター内空調未設置の教室に生徒の密集を避けるために空調を整備する。	5,423,000	5,400,000	1・2階の既存トイレの内、6カ所を和式から洗浄機能を備えた洋式トイレに改修。また、1階教室と2階多目的ルームに3台の空調機器を設置した。	感染予防に向け、衛生面が向上するとともに、和式トイレが苦手な利用者を含め誰もが安心して利用できるようになった。また、空調機器を利用できる部屋が増えたことで、利用の目的や回数が多くなるとともに、生徒の密集を防ぐことができています。	学校教育課

令和3年度 観音寺市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 効果検証一覧

No	事業名	事業概要	実績額(円)	交付金 充当額(円)	事業の実績	事業の効果	担当課
12	小学校遠隔教育機器整備事業	小学校において、学びの保障に必要なICT機器を活用したオンラインによる学習活動、校内で分散しての行事への参加、他校等との交流を行うため、遠隔教育に必要な機器を整備する。	20,518,608	20,250,000	遠隔教育を実施するため、指導者用端末146台のほか、ヘッドセット117台、タブレット用三脚スタンド・ホルダー10組、スピーカーフォン122台、プリンター21台を整備した。また、端末を持ち帰っての家庭学習に対応するため、端末末液晶保護フィルム2,715枚、端末セキュリティソフト2,981ライセンス、タブレット用AC充電アダプター100セット、学習者用デジタル教科書を整備した。	整備した機器を活用し、感染症対策により登校できない児童等に対する健康観察や課題配布、遠隔学習等を行った。また対面による行事や集会等が制限される状況下で、各教室間の接続によるオンライン開催や、保護者への動画配信、外部講師による学習指導や他校との交流をオンラインにより実施できた。 また通常の授業においてもタブレット用のホルダー・三脚やスピーカーフォン等の整備により、より効果的にタブレットを活用した学習活動ができるようになった。 また端末を持ち帰っての家庭での学習利用も進んでおり、安心して持ち帰るための保護フィルムやセキュリティソフト等を整備した効果があった。	学校教育課
13	中学校遠隔教育機器整備事業	中学校において、学びの保障に必要なICT機器を活用したオンラインによる学習活動、校内で分散しての行事への参加、他校等との交流を行うため、遠隔教育に必要な機器を整備する。	12,651,353	12,480,000	遠隔教育を実施するため、指導者用端末125台のほか、ヘッドセット97台、タブレット用三脚スタンド・ホルダー5組、スピーカーフォン55台、プリンター19台を整備した。また、端末を持ち帰っての家庭学習に対応するため、端末セキュリティソフト1,357ライセンス、AC充電アダプター50セット、学習者用デジタル教科書を整備した。	整備した機器を活用し、感染症対策により登校できない生徒等に対する健康観察や課題配布、遠隔学習等を行った。また対面による行事や集会等が制限される状況下で、各教室間の接続によるオンライン開催や、保護者への動画配信、外部講師による学習指導や他校との交流をオンラインにより実施できた。 また通常の授業においてもタブレット用のホルダー・三脚やスピーカーフォン等の整備により、タブレットを活用したより効果的な学習活動ができるようになった。 また端末を持ち帰っての家庭での学習利用も進んでおり、安心して持ち帰るためのセキュリティソフトや予備の充電アダプターを整備した効果があった。	学校教育課
14	市民会館感染予防対策事業	コロナ禍において、利用者がリモート会議を行えるようにネット回線環境を整備する。また、ホール内や会議室内において感染予防に活用する消耗品及び入館時発熱者を検知するシステムを購入する。	2,281,840	2,140,000	リモート会議を行うためのLAN工事、会議等の時に利用できる空気清浄機の購入、チケットもぎり時に利用するパーテーションの購入、ネット配信を行いやすくなるスイッチャーの購入、タブレット型のサーマルカメラの購入等を行った。	空気清浄機の配備及びリモート会議が可能になったこともあり、会議室の利用がコロナ前のおよそ1.5倍に増え、ホールからのネット配信の回数も増えた。またパーテーションやサーマルカメラの設置を行ったことにより、コロナ対策を行いながらの利用が可能になった。	文化振興課
15	書籍除菌機購入事業	図書館を利用する方に、安心して利用してもらえるように書籍除菌機を購入する。	1,938,200	1,930,000	大野原図書館・豊浜図書館において貸し出した方の4割前後の方が除菌機を使用。感染リスク軽減、感染対策を意識した方に有効活用された。	新型コロナウイルス感染症予防対策としてうけとめる市民が多く、手指消毒、手洗い、うがいと同様に感染防止意識が高まった。	文化振興課
16	地区公民館等感染予防対策事業	公民館施設等利用者が安心して利用できるようにするための感染予防対策として、既存トイレをフタ自動開閉・洗浄機能を備えたトイレに改修する。また、トイレ手洗い場の蛇口を自動水栓化に整備する。	30,175,200	30,100,000	新型コロナウイルス感染予防対策として、既存トイレの改修(自動開閉・自動洗浄、蛇口の自動水栓化)を行った。	非接触型の設備に改修することにより、トイレ利用時に便座に手を触れる必要が無くなり、感染の予防が図られた。	文化振興課
17	体育施設等感染予防対策事業	体育施設等利用者が安心して利用できるようにするための感染予防対策として、既存トイレをフタ自動開閉・洗浄機能を備えたトイレに改修する。また、屋内施設(市立総合体育館・大野原会館・豊浜総合体育館)について、入館時発熱者を検知するシステムを設置する。	50,950,900	50,930,000	・市立総合体育館、運動公園等のトイレ設備を安心して利用できるように改修(洋式化等)を行った。また、大野原会館等で入口にサーモグラフィカメラを設置し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図った。 ・事業の実績 実施設計委託料： 3,520,000円 トイレ改修工事費： 44,809,600円 器具費： 2,621,300円 合計： 50,950,900円	事業効果として、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、既存トイレをフタ自動開閉・洗浄機能を備えたトイレに改修したことで、市内体育施設等利用者がトイレ利用時に安心して使用できた。 また、市立総合体育館等でサーモグラフィカメラを設置することで、入館時の感染症対策が実施でき、施設利用者に対して安心感を与え、施設の利用促進にもつながった。	市民スポーツ課

令和3年度 観音寺市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 効果検証一覧

No	事業名	事業概要	実績額(円)	交付金 充当額(円)	事業の実績	事業の効果	担当課
18	保育所施設感染予防対策事業	新型コロナウイルス感染症対策として、公立保育施設内の児童用トイレの手洗いを自動水洗化する。	3,630,000	3,600,000	観音寺こども園38台、粟井保育所4台の児童用トイレ手洗いを自動水洗化した。	手洗い蛇口に直接触れないため蛇口からの感染を予防することができた。また、蛇口の開閉にかかる時間が短縮できたことで、手洗いのための児童の行列が少なくなり、密集を防ぐことにもつながった。	こども未来課
19	観音寺市営業継続応援金交付事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、外出機会が減少したことにより、大きな影響を受けた飲食事業者や関連事業者等を支援するため、「香川県営業継続応援金(第1次)」の交付を受けた市内に事業所を有する者に対し、給付金を交付する。	19,450,780	19,450,000	申請のあった167事業者に対し、総額19,396,000円を交付した。	飲食事業者のみならず、飲食事業者と取引がある事業者や主に対面で個人向けに商品・サービスを提供する事業者など、外出機会の減少により大きな影響を受ける事業者の営業継続につながった。	商工観光課
20	小学校施設感染予防対策事業	児童が安心して施設を利用できるようにするための感染予防対策として、既存洋式トイレのフタを設置する。また、トイレ手洗い場の水栓を自動化に整備する。	2,848,000	2,800,000	小学校1校の洋式便器47器にフタを設置した。また、小学校6校のトイレ水栓について計59個自動化水栓を整備し、感染症対策を実施した。	便器にフタを設置することにより、コロナウイルスの飛散を防止することができた。また、自動水栓を整備することにより水栓からの接触感染を防止することができた。	教育総務課
21	中学校施設感染予防対策事業	生徒が安心して施設を利用できるようにするための感染予防対策として、トイレ手洗い場の水栓を自動化に整備する。	4,662,100	4,600,000	中学校5校のトイレ水栓について計96個自動化水栓を整備し、感染症対策を実施した。	自動水栓を整備することにより、水栓からの接触感染を防止することができた。	教育総務課
22	幼稚園施設感染予防対策事業	園児が安心して施設を利用できるようにするための感染予防対策として、トイレ手洗い場の水栓を自動化に整備する。	1,240,400	1,200,000	幼稚園2園のトイレ水栓について計22個自動化水栓を整備し、感染症対策を実施した。	自動水栓を整備することにより、水栓からの接触感染を防止することができた。	教育総務課
23	観音寺市事業者応援給付金交付事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、経済活動への影響を受ける市内事業者等に対し、事業の継続と経営の安定を支援するため、給付金を交付する。	209,743,347	209,743,000	申請のあった728事業者に対し、総額209,576,000円を交付した。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、経済活動への影響を受ける幅広い業種の事業者の事業継続につながった。	商工観光課
24	観光振興助成事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、経済活動への影響を受ける市内観光関連事業者に対する支援策として、R3.10.15～R4.2.14の期間に本市に訪れた観光客等に対し、助成を行う。	13,996,606	9,569,000	本市を訪れる旅行者等に対し市内での宿泊費、飲食費及びロープウェイの運賃を助成した。対象者2,069名	新型コロナウイルス感染症の影響で外出機会が減少する中で観光関連店舗等の利活用が促進され、経済活動への影響を受ける観光関連事業者の事業継続に貢献した。	商工観光課
25	子育て世帯への臨時特別給付金支給事業	令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金において、所得制限限度額を超えることにより受給できない養育者を支給対象者とし、給付金を支給する。	36,951,982	33,800,000	国特別給付金の受給資格に該当しなかった231世帯・369人の児童に対し、給付金を支給した。	市独自の給付対象拡大は概ね好評で、想定した児童数の9割強が申請等を行い、子育て世帯への経済的支援につながった。	子育て支援課
26	ふれあい文化センター感染予防対策事業	ふれあい文化センターにおける感染予防対策として、トイレを非接触型に改修する。	1,782,000	1,700,000	トイレの大便器3カ所と手洗い水栓3カ所を非接触型と自動水栓に改修した。	設備を非接触型等に改修することで、不要な接触がなくなり、コロナ感染拡大予防対策に繋がっている。	人権課
27	出産育児支援金支給事業	新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、今後出産を予定している世帯に対し、養育支援金を支給することで子育て世帯の家計安定・経済的支援を図る。	37,848,477	27,500,000	申請のあった対象者376人(双子4件を含む)に対して3,760万円を給付した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯の経済的負担の軽減につながった。	健康増進課
28	農業経営収入安定化支援緊急対策事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける農業者の経営安定を図るため、香川県農業共済組合が取り扱う収入保険制度にかかる保険料について、加入者の負担を軽減する。	8,331,000	8,000,000	申請のあった146人の保険料の一部(8,331,000円)を補助金として支給した。	農業者の努力では補うことのできないコロナ禍による不安定な市場価格の低下や、気候変動による予想だにしない自然災害に起因する損失に対し、収入保険への加入により、災害対策の一つとして備えることで、安定した農業経営を行うための意識付けを行うことができた。	農林水産課
29	観音寺市元気アップ商品券発行補助事業	コロナ禍において、経済的影響を受けている市内中小企業の活性化と地域の振興を目的として、市内の店舗等で使用できる商品券を発行する事業に対し、補助金を交付する。	46,000,000	43,000,000	発行総額240,000,000円(販売率100%) 使用総額239,290,000円(換金率99.7%)	本事業をとおして、高い消費促進効果(販売率100%)と地域経済への還元(99.7%)が生まれ、地域経済の活性化につながった。	商工観光課

令和3年度 観音寺市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 効果検証一覧

No	事業名	事業概要	実績額(円)	交付金 充当額(円)	事業の実績	事業の効果	担当課
30	デジタル商品券発行事業	コロナ禍において、地域経済の回復、立て直しを図るとともに、市内におけるキャッシュレス決済の普及促進のため、市内の店舗等で使用できるデジタル商品券を発行する。	40,000,000	36,000,000	発行総額232,020,000円(販売率96.7%) 使用総額231,809,691円(換金率99.9%)	利用者向けアンケートでは、「いつもよりも高額なものやサービスに利用した」や「いつもは利用しない又は今までに利用したことのないお店で利用した」など、「いつも利用しているお店でいつも購入しているものを使用した」以外で回答した割合が52.2%であった。また、加盟店向けアンケートでも消費を促す効果について、総じて「効果があった」と回答した割合が67.1%となり、総じて「効果がなかった」と回答した割合7.1%を大きく上回った。	商工観光課
31	ふるさと学芸館感染予防対策事業	ふれあい文化センターにおける感染予防対策として、トイレを非接触型に改修する。	3,055,800	3,000,000	トイレ4基を洋式化、手洗い場4基を自動水栓に改修した。	非接触型の設備に改修することにより、感染の予防が図られた。	文化振興課

※令和3年度から令和4年度に繰越した事業費を含む。